

## 宏祐、生まれてきてくれてありがとう。

杉並教会 石澤雅子さん

石澤さんの長男・宏祐君は、成長するにつれ周りの子と違う言動が目立ち、小学3年生の時に発達障害と診断された。常に宏祐君の行動に神経を尖らせ、常識を押しつけた。だが、そうした行為や考え方は、母親としての体裁を守るためだと思い落ち込んだ。そんなとき、ある人から「素晴らしい息子さんに合うようにお母さんの器を大きくしましょう」と教えられ、「変わるのはい息子じゃない。私だ」と気づいた。昨年末、学校の授業を見学したとき、「お母さんのいいところは？」という質問に「僕を産んでくれたこと！」と宏祐君は答えた。生まれてきたことを喜び、自分のいのちに感謝していることが伝わり、胸がいっぱいになった。石澤さんは「あなたはあなたのままでいい。そういえるママになるね」と心に誓った。宏祐君を授かり、たくさん悩み、泣いてきた。しかし、それは自分の小さな「粹」を広げ、人としての強さ、やさしさを身につけるための必然、仏さまからの贈り物だったのだと、石澤さんはいま、心からそう思っている。



## みんな善の根っこをもっている

新年、おめでとうございませう。皆さんは今、それぞれの誓願を胸に、晴れやかな気持ちで、さらなる精進しやうじんを期しておられることと思います。それでも、なかには事情があつて心が晴れず、「前向きな気持ちになれない」という人がいるかもしれません。これは、若いころに病気に罹かかつて、生涯その病やまいとつきあつていかなければならないと告げられたある人が聞かせてくれた話です。将来を悲観して自暴自棄じぼうじきになりかけていたとき、信仰の先輩から「あなたには善根ぜんこんが具そなわつている」と繰り返し励まされているうちに、自分の存在価値を否定する気持ちや、人生に対する悲観的な見方が消えて、「自分も人のために何かしたい、できるのではないか」という心がふつふつとわいてきたというのです。

人生に絶望し、自己否定するばかりの若者にとつて、「あなたはかけがえない善根があるのですよ」と、自分の根幹を肯定してもらえたことは、まさに、かさかさ乾いていた根に、惜しみなく、たっぷりとお潤うるおいが与えられるに等しいことだったはずですよ。

立正佼成会

 www.kosei-kai.or.jp Eメール : info@kosei-kai.or.jp  
 〒166-8537 東京都杉並区和田2丁目11番1号 TEL.03-5341-1615

 創立  周年